

令和8年度に指定期間満了予定の施設の管理運営状況総括のまとめ

資料2－1

【総合評価の結果】					
S評価：0件		A評価：12件		B評価：3件	
		C評価：0件		合 計：15件	

総合評価がAの施設															
ページ数	施設名	指定管理者	所管課	指定期間 (年数)	評価期間 (年数)	管理の有効性	評価理由及び今後の対応	総合評価	サービス向上	利用状況	利用者満足度	収支状況	業務遂行能力	特記事項	
P 1 ～ P 6	保土ヶ谷公園	神奈川県公園協会・サカタのタネグループ・オーチュー共同事業体	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 また、公園主催のイベントや高校野球大会や区民まつりなどの開催調整を適切に行い、利用状況はB評価であったが、利用者満足度についての評価は高く、S評価となった。 よって、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価でき、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	B	S	A	A	(利用状況) □特に大規模イベントについては、開催1カ月以上前から最寄り駅、自治会掲示板、最寄りの駅、幼稚園や学校等にポスターを掲出・配架するほか、広報媒体による広域的なPRを行っており、イベント参加者数の増や公園の認知度向上に繋がっている。 □売店設置等の自主事業は施設の利便性の向上を図るために実施されており、利用者サービスの向上や利用促進につながっている。 □これらの取組に加え、運動施設での大会等の誘致やSNSでの開花情報等のこまめな発信等に取り組んだ。令和4年度はコロナ渦の影響を受けたが、令和5年度・6年度は目標を上回る利用に繋がり、利用促進に向けた適切な取組が行われている。 (収支状況) □計画した利用促進事業の実施、運動施設での様々な大会等の誘致に取り組むとともに、SNSやHPによるイベントや開花情報のこまめな発信、地元自治会や最寄り駅の協力によるポスター掲出や様々な媒体を活用した情報発信を行なうなど利用者増と収入増に取り組んでいる。 □植物管理や修繕等を可能な範囲で職員が直営で実施するほか、日中時間帯等の消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整などにより、経費節減に努めている。	
P 13 ～ P 18	四季の森公園	神奈川県公園協会・大和ハウスリアル・サカタのタネGSグループ	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 また、公園まつりや里山マルシェなど、地域と連携した取組を積極的に実施し、地域コミュニティの活性化や、公園の利用促進へ貢献した。また、良好な里山環境を計画的に保全する「里山管理計画」を策定し、長期的、計画的な管理運営を行っており、施設の維持管理の工夫などの効果が認められるため、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	B	S	B	A	(利用状況) □令和6年度は5年ぶりの開催となった「公園まつり」の開催1か月以上前から周辺公共施設や自治会の掲示板へのポスター掲出の他、自治会等へのチラシの配布やSNS等も活用して積極的な周知を図った結果、3万人を超える人出があった。 □自主事業として、里山環境における資源循環による持続可能な社会の実現に向けた情報発信や意識の醸成のため、地場の農産物を通して生産者と利用者を結ぶ「里山マルシェ」や、公園を核とした地域コミュニティの活性化のため「公園まつり」を開催した。 □これらの取組の結果、令和6年度は3年間で初めて目標を上回る集客となり、利用促進に向けた適切な取組が行われている。 (収支状況) □当公園の収入源は駐車場と自動販売機のみで、駐車場についてはスムーズに入出りできるように誘導し少しでも多く駐車できるよう努めているが、平日は無料であるため利用者数の伸びが駐車料金の増と必ずしもリンクしておらず収入増につながらないという課題がある。 □日中時間帯の徹底した消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整、ボランティアによる植栽の整備、軽微な修繕を施設職員が直営で行う等により、経費節減に努めている。	
P 19 ～ P 24	東高根森林公園	株式会社石勝エクステリア	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 地域との連携によるイベントを多数開催することによる利用者へのサービスの向上がみられ、満足度も非常に高いという結果を維持している。また、事故等が発覚した際の連絡が非常に迅速であり、今後の対応について速やかに検討できたため二次被害を防いだ。 以上から、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価でき、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	S	A	S	A	(利用状況) □イベントや工事等が一目でわかるような非常にわかりやすいHPとなっており、細かな広報活動まで積極的に行うことで、利用者への配慮がされている。 □毎年1回実施している「ひがしたかねパーク大作戦」では、物品販売や様々なイベントを企画し、普段公園を利用しない方も楽しめるものとなっているため、利用者数促進につながっている。 □これらの取組の結果、すべての年度において目標を上回る集客となり、利用促進に向けた適切な取組が行われている。 (収支状況) □利用料金を徴収できる施設がなく、収入が増減する主なもの駐車場料金（土日祝）と自動販売機のみとなっている。そのため、公園イベントの積極的な実施や、開花情報をブログ等で発信するなど、利用者増加にともなう収入の増加を図っている。 □上記のとおり収入に対して工夫できる範囲に限られていることから、支出における節約に努めている。軽微な修繕や除伐、清掃を直営で対応するなどの工夫をした結果、支出が小さくなっており、適切に経費削減に努めている。	
P 25 ～ P 30	塚山公園	神奈川県公園協会・県立塚山公園保存会グループ	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 また、公園の特徴となる桜の見頃に開催される「さくら祭り」など利用者へのサービスの向上などの効果が認められ、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	A	S	B	A	(利用状況) □令和6年度はイベント（さくら祭り）の広報を地元町内会や公園近隣施設施設へのチラシやポスター掲示の他、SNS等も活用して積極的な周知を図った結果、約8,800人の人出があった。 □自主事業については、実施はない状況。 □過去3年間は目標を上回る集客となり、利用促進に向けた適切な取組が行われている。 (収支状況) □当該公園は駐車場が存在せず、山頂に位置するため最寄り駅からのアクセスに苦慮する地理的条件であるが、SNSやホームページの活用、地元町内会の協力によるポスター掲出等、さまざまな媒体を活用した情報発信を行った結果、前指定期間の3年間の平均入場者数4.3万人から増加し、令和6年度には4.4万人超の入場者数を記録した。 □日中時間帯の徹底した消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整、軽微な植栽管理を施設職員が直営で行う等により、経費節減に努めている。	
P 31 ～ P 36	観音崎公園	神奈川県公園協会・京急サービス共同事業体	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 また、三浦半島にゆかりのある講師等を活用した、公園の自然・歴史を学ぶガイドツアーなどの実施や、公園の特徴を生かした「さくらまつり」などのイベントを実施しており、利用者への利用促進やサービス向上などの効果が認められるため、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	B	S	A	A	(利用状況) □令和6年度はイベント（さくらまつり）の広報活動として、地元町内会や公園近隣施設へのチラシ配布やポスターの掲示をした他、SNS等も活用して積極的な周知を図った結果、15,500人の参加があった。 □自主事業のレストラン運営において、沿岸部の立地を生かして自然を眺望しながらの飲食や土産物の提供を行っており、計画以上の収益実績を達成した。 □利用者数が目標値までは達していないため、観音崎近隣の関係機関で構成する「観音崎公園連絡協議会」を活用して、イベント時の広報等について、より一層連携を図る必要がある。 (収支状況) □SNSやホームページの活用、地元自治体や鉄道会社の協力によるポスター掲出等、さまざまな媒体を活用した情報発信を行った結果、前指定管理者期間の3年間の平均入場者数約72万人から増加を続け、令和6年度には81万人超の過去最高の入場者数を記録し、その他収入も前年度比で10%増加した。 □日中時間帯の徹底した消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整、軽微な植栽管理を施設職員が直営で行う等により、経費節減に努めている。	

P 37 ～ P 42	城ヶ島公園	三浦市観光協会・湯山造園土木・京浜急行電鉄グループ	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 また、「かながわの花の名所100選」に選ばれているスイセンの見頃の時期に開催する「水仙まつり」や、自然・歴史文化等に関する観光情報提供など利用者へのサービスの向上などの効果が認められ、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	A	S	S	A	(利用状況) □令和6年度はイベント（水仙まつり）の広報活動として地元町内会や公園近隣施設施設へのチラシ配布やポスターを掲示した他、SNS等も活用して積極的な周知を図った結果、3,010人の参加があった。 □自主事業については、実施はない状況。 □令和6年度では、利用者数が目標値までは達していないため、イベント時の広報等について、より一層連携を図る必要がある。 (収支状況) □SNSやホームページの活用、地元自治体や鉄道会社の協力によるポスター掲出等、さまざまな媒体を活用した情報発信を行った結果、前指定管理者期間の3年間の平均入場者数31万人から増加を続け、令和6年度には39万人超の過去最高の入場者数を記録し、その他収入も前年度比で17%増加した。 □日中時間帯の徹底した消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整、軽微な植栽管理を施設職員が直営で行う等により、経費節減に努めている。
P 43 ～ P 48	葉山公園・はやま三ヶ岡山緑地	三菱電機ライフサービス株式会社	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 また、地元近隣施設と連携したスタンプラリーや海浜部のロケーションを活かしたヨガ教室など利用者へのサービスの向上などの効果が認められ、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	A	S	S	A	(利用状況) □令和6年度はイベント（七夕飾りに願い事を）の広報活動として地元町内会や公園近隣施設へのチラシ配布やポスターの掲示をした他、SNS等も活用して積極的な周知を図った結果、166人の参加があった。 □3年間とも目標を上回る利用者数となり、利用促進に向けた適切な取組が行われている。 (収支状況) □SNSやホームページの活用、近隣施設の協力によるチラシ掲出等、さまざまな媒体を活用した情報発信を行った結果、前指定管理者期間の3年間の平均入場者数17.3万人から増加を続け、令和6年度には20.4万人超の過去最高の入場者数を記録し、その他収入も前年度比で3%増加した。 □軽微な植栽管理を施設職員が直営で行う等により、経費節減に努めている。
P 49 ～ P 56	湘南海岸公園	株式会社湘南なぎさパーク	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 また、定期的なイベント開催による利用者へのサービス向上、植物管理や清掃管理を効率的に実施しており施設の管理運営経費の節減などの効果が認められ、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	A	A	B	S	(利用状況) □当公園は江の島観光との回遊拠点の一つとなっていることから、5か国語（英、中国2種、韓国、日本）のパンフレットを用意しているほか、SNSや地元団体との連携による広報発信を積極的に行った結果、年間目標値200万人以上の利用者があった。 □当公園はサーフィンなどのマリンスポーツ、ビーチバレーなどのビーチスポーツ、ランニングや散策など、アウトドアの活動を楽しむ方々が多く訪れることから、自主事業として温水シャワーやシャンプーなどのアメニティ販売のほか、レストランやロッカーなども提供しており、利用者から好評を得ている。 □これらの取組の結果、3年連続で目標を上回る来園者数となり、利用促進に向けた適切な取組が行われている。 (収支状況) □多様な媒体（WEB、ポスター掲示、チラシ、バリアフリーマップ、ハザードマップ、県や市の広報、媒体取材等）により情報発信を行った結果、年間目標値200万人以上を3年連続で達成できた。また、令和6年度の自主事業の収益は、前年度比で約1%減少したが、約400万円の収入となった。 □勤務時間帯の徹底した消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整、ボランティアによる植栽の整備、軽微な修繕は施設社員が直営で行う等により、経費節減に努めている。
P 57 ～ P 62	境川遊水地公園	神奈川県公園協会・サカタのタネグリーンサービスグループ	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 また、水害を防ぐための遊水地の機能を紹介し、ビオトープの自然環境を主とした環境保全活動を通じ、環境に配慮した管理運営の積極的な取り組みや、管理運営にあたって適切な人員が配置されていることから、利用者満足度において、「満足」と答えた割合が約96%となったため、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	B	S	A	A	(利用状況) □令和6年度は、泉区・藤沢市広報誌及び区民施設、地域情報誌、小田急電鉄情報サイトなど、幅広い広報媒体の活用や、区内公共施設及び藤沢市公共施設へのポスター掲示・チラシの配架依頼を行い、積極的な周知を図った結果、ふれあいフェスタでは、参加者は800人と過去最高だった。 □自主事業として、水害を防ぐための遊水地の機能を紹介し、ビオトープの自然環境を主とした環境保全活動を通じ、環境に配慮した管理運営を積極的に取り組むため、ビオトープ整備で伐採したヤナギを有効活用し、草木染のバンダナとハンカチを製作、有償配布することで、環境保全の啓発に取り組んだ。 □これらの取組の結果、利用促進に向けた適切な取組が行われていることを確認した。 (収支状況) □自主事業として、「（冊子）境川遊水地公園の野鳥」の今田遊水地情報の追記・改定や、間引きしたヤナギで染めたハンカチ・バンダナの販売などを行い、収入増加に向け取り組みを行った。 □温水シャワー施設のガス給湯器の運用改善、一年を通した冷暖房設定温度の調整、職員のこれまでの業務経験や多様なスキルを活用し直営で修繕を行うことで、経費節減に努めた。
P 63 ～ P 72	辻堂海浜公園・湘南汐見台公園	公園協会・オーチャー・サカタのタネ・小田急電鉄共同事業体	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 また、辻堂かいひん盆踊り等の大規模イベントを含めた定期的なイベントの開催や、ユニバーサルな健康・体力・交流をテーマとしたアウトドアスポーツ体験プログラムや健康づくりプログラム等を開催するなど、地域と連携した公園づくりに取り組み、利用者へのサービス向上が認められた。 また、植物管理や清掃管理を効率的に実施しており施設の管理運営経費の節減などの効果が認められ、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	B	S	A	A	(利用状況) □当公園は、地域の交流と活動の拠点として、スポーツや文化活動の場となるよう、様々なイベント開催や花修景の充実に取り組んできており、多様な媒体（WEB、ポスター等の紙媒体、媒体取材等）により情報発信を行った結果、3年連続して利用者数が増加している。 □レクリエーションやプール遊泳の際の飲食サービスを充実するため、カフェや売店、キッチンカーの営業や、夏季のプール利用者、園内及び海岸利用者のサービス向上として温水シャワーやコインロッカーの運営、スポーツの利用促進とサービスを向上するため野球教室の開催などを自主事業として提供しており、利用者から好評を得ている。 □これらの取組の結果、3年連続で来園者数は増加傾向となり、利用促進に向けた適切な取組が行われている。 (収支状況) □当公園は、プール営業期間の夏と春秋の行楽シーズンに利用が多い一方、冬季は減少傾向となるため、地域とのパートナーシップによる湘南バン祭りなどのイベント開催、子育て支援として紙おむつ自販機を設置や冬の花の見どころづくりなどを行った結果、利用者数が3年連続して増加するとともに、自主事業の収益も3年連続で約1,500万円以上の収入となった。 □日中時間帯の徹底した消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整、地域連携によるイベントの実施、芝刈等の植物管理や軽微な修繕を施設職員が直営で行う等により、経費節減に努めている。

P 73 ～ P 80	茅ヶ崎里山公園	神奈川県公園協会・小田急ビルサービスグループ	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。 また、地域・学校と連携した農体験活動やボランティアと協働した里山保全活動のほか、協力団体と協働で絶滅危惧種や希少種の保護活動を行うなど、里山環境を保全し、将来に残していく取組を実施しており、利用者へのサービス向上が認められる。 また、植物管理や清掃管理を効率的に実施しており、施設の管理運営経費の節減などの効果が認められ、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	B	S	B	A	(利用状況) □里山エリアを有する自然豊かな公園であることから、日々の出来事や四季折々の情報をデジタル媒体により広域的に情報発信しているほか、イベント情報を公共機関の広報誌やポスター・チラシなど地域密着型の紙媒体による広報発信を積極的に行った結果、令和6年度は3年間で最も多く目標値を大きく上回った41万人以上に利用してもらった。 □当公園の周辺に飲食店が少ないことから、公園利用者の利便性及びサービス向上を図るため、バーベキュー場、軽食堂やキッチンカーなどを自主事業として提供しているが、売り上げが伸び悩んでいるため、利用者のニーズを踏まえた検討を継続的にやっている。 □これらの取組の結果、コロナ禍で落ち込んだ来園者数は増加してきており、利用促進に向けた適切な取組が行われている。 (収支状況) □多様な媒体（WEB、ポスター掲示、チラシ、県や市の広報、媒体取材等）により情報発信を行った結果、令和6年度は年間目標値39万人以上を達成することができたが、自主事業の収益は前年度比で約68%に落ち込んでしまった。 □日中時間帯の徹底した消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整、ボランティアによる植栽の整備、軽微な修繕を施設職員が直営で行う等により、経費節減に努めている。
P 95 ～ P 99	山北つぶらの公園	公益財団法人神奈川県公園協会	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。また、積極的なイベントの実施や情報周知など利用者サービスの向上、園内全体の植物管理業務の徹底等による高水準の維持管理などの効果が認められ、指定管理者制度による管理運営は有効であると判断できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	A	A	A	S	A	B	(利用状況) □令和5、6年度に開催した山北つぶらの公園まつりでは、公園内の掲示板だけでなく、周辺観光施設でのポスター掲示やチラシ配布、SNS等も活用して積極的な周知を図った結果、600人ほどの人があった。 □自主事業として、雄大な眺望を魅力として活かすため、3か所に望遠鏡を設置し、多くの利用があった。 □これらの取組の結果、3か年平均で目標を上回る利用者数となり、利用促進に向けた適切な取組が行われている。 (収支状況) □当初の計画どおりに自動販売機を1基増設し、計3基の自動販売機利益では計画を上回る収入となった。 □電気利用料金が高騰する中、植栽管理等の業務の一部を直営で実施し、経費を節減した上で園内全域を適切に管理している。

総合評価がBの施設														
ページ 資料 2 ～ 2	施設名	指定管理者	所管課	指定 期間 (年数)	評価 期間 (年数)	管理 の有 効性	評価理由及び今後の対応	総合 評価	サー ビス 向上	利用 状況	利用 者満 足度	収支 状況	業務 遂行 能力	特記事項
P 7 ～ P 12	三ツ池公園	神奈川県公園協会・石勝エクステリア・サカタのタネGSグループ	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	桜の名所100選に選ばれている公園の特徴を理解し「桜樹等再生会議」を運営することで多様な意見をもとに管理運営にあたっている。イベント等への市民参加を促進し良好な地域連携を果たしている。桜時期の天候不良や最寄駅からの路線バスの運行本数が増えたことによる来園者の交通手段の変異等により来園者数はC評価となるも、各種利用促進や広報に取組み、利用者満足度ではS評価と高い評価を得ている。桜時期の天候不良や夏場の運動施設利用減はあるが、花の見どころ創出や熱中症対策を講じ、収支状況は概ね計画通りのB評価となった。安全管理や法令順守は適切に行われており業務遂行能力は十分である。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	B	S	C	S	B	A	(利用状況) □桜の開花時期には、旅行会社や交通機関への情報発信を積極的に行っているほか、公園独自の情報冊子は近隣自治会への配布など幅広い広報がなされている。 □自主事業としてパークセンター内に売店を設置するほか、新たに土日を中心としたキッチンカー出店を行い利用者サービスの向上に努めている。 □住民参加型のイベントを積極的に取り入れるなど、公園の管理方針に合致した利用促進がなされている。一方で令和4年度から公園に直行する公共バス便が大幅に増便し、自家用車台数を基準とした来園者数と実態の来園者数との乖離が懸念される。 (収支状況) □桜の開花時期に集中的に利用があり、この期間の天候に大きく左右されるが、桜が散った後も見頃が続くネモフィラ等の認知度が上がってきている。冬季のイベント開催や夏場の運動施設の暑さ対策なども講じられている。酷暑による夏場の利用減に伴う運動施設の収入減等もあるが、日除け設置等の対策を講じている。 □水道施設の老朽化に伴う漏水や老木の対応が大きな課題となっているが、水道メーター点検による早期発見や直営による伐採作業等で経費節減を講じている。
P 81 ～ P 88	おだわら諏訪の原公園	おだわら諏訪の原公園パートナーズ	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	サービス向上に向けた取組の実施状況の評価はA、施設の利用状況の評価はC、利用者満足度の状況の評価はS、収支状況の評価はB、業務遂行能力の評価はAで、総合評価はBとなった。指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の利用状況について改善が必要と認められる状況にあったが、新型コロナウイルスによる行動変容が要因と考えられ、その他の面では適切な管理運営が行われている。 令和6年度に事業計画書記載の事故防止の取組を怠ったことで、乗用草刈機による事故が発生したため、改善策を講じるよう指導している。職員間で再度取組内容の確認を行い、乗用草刈機を使用する際の注意点の共有やルールの見直しを行い、既に改善に取り組んでいる。 また、クラフトコーナーや仮設ドッグランの運営などについては指定管理者による事業実施の創意工夫を確認することができ、県直営の施設とは異なる手法でサービスの質の向上について効果が認められ、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。	B	A	C	S	B	B	(利用状況) □各種パブリシティーを活用した広報・取材対応、テレビ・映画のロケへの協力、HP・SNSによる情報発信、パンフレット・ポスター・チラシの作成・配布等、多彩なメディアを駆使した広報を実施している。 □自主事業の移動販売車による飲食物等の提供は、土日祝日や繁忙期、イベント開催時に行われ、来園者の利便性を高めることにより収入も上がり、利用促進に繋がっている。 □公園資源を活用した、ミカン・キウイ狩りやたけのこ掘り等の体験イベントや仮設ドッグラン等のイベント時は利用者が多く、利用促進に繋がっている。 (収支状況) □仮設ドッグランや近隣の小田原フラワーガーデンとの連携等、来園者数増加のために工夫した事業を展開しているほか、イベント時の物品の再利用などの工夫、広報物の納品日の短縮等で経費を抑え、収支合計比が99.3%となっている。 □日中時間帯の徹底した消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整、軽微な修繕を施設職員が直営で行う等により、経費節減に努めている。
P 89 ～ P 94	恩賜箱根公園	神奈川県公園協会・ランドフローラ・小田急箱根グループ	都市公園課	R4. 4. 1 ～ R9. 3. 31 (5年)	R4. 4. 1 ～ R7. 3. 31 (3年)	有	サービス向上に向けた取組の実施状況の評価はA、施設の利用状況の評価はC、利用者満足度の状況の評価はS、収支状況の評価はB、業務遂行能力の評価はAで、総合評価はBとした。 計画に対して収入が満たない状況が続いているが、外部委託事業等の見直しにより毎年度の支出を抑えつつ、協定等に定める業務基準や事業計画に沿って着実に取り組みを進めており、利用者満足度調査における「満足」以上が3年間平均して94.9％と、利用者から評価を得ている。利用状況は箱根エリア全体が火山や台風等の気候による影響を受けたこともあり、目標値に満たない年度が続いているが、利用者増に向けて、他施設との連携事業や箱根離宮に因んだ皇室ゆかりのあるバラの企画展示等の施設特性を生かした取り組みを進めているところである。 以上から適切に公園の管理運営が行われていることや、利用者サービスの向上及び経費の大幅な節減の観点からも指定管理者制度が有効に機能しており、次期も指定管理者制度による運営を継続していくことが望ましいと考える。	B	A	C	S	B	A	(利用状況) □小田急線・小田急箱根鉄道線の駅に公園PRポスター掲示、「皇室ゆかりの庭園」4庭園共同PRイベント開催、Webサイト「箱根全山」・「観光かながわNOW」・「箱根ナビ」等を活用したイベント告知、地元メディアや観光協会への情報発信、公式HP・SNSによる情報発信、箱根山内の主要な観光施設とパンフレットの相互配架を実施等、多彩なメディアを駆使した広報を実施している。 □地元の銘菓や土産品を販売することで、観光客の利用促進につながっている。 □牡丹やさる菊、バラ等の企画展示を実施し、近隣施設との連携事業やイベント実施による利用促進に努めている。 (収支状況) □公園PRポスター掲示、「皇室ゆかりの庭園」共同PRイベント開催、Webサイト「箱根ナビ」等を活用したイベント告知、地元メディアや観光協会への情報発信、公式HP・SNSによる情報発信、箱根山内の主要な観光施設とパンフレットの相互配架を実施等、多彩なメディアを駆使した広報を実施するとともに、牡丹やさる菊、バラ等の企画展示を実施し、近隣施設との連携事業やイベント実施による利用促進に努めているが、収支状況は年を追うごとに悪化しており、駐車場の料金体系を見直すことにより、収入増に繋げていく予定である。 □日中時間帯の徹底した消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整、軽微な修繕を施設職員が直営で行う等により、経費節減に努めている。